

# ちいきん会

福島再生・未来志向プロジェクト

「福島」×「脱炭素・資源循環・自然共生」

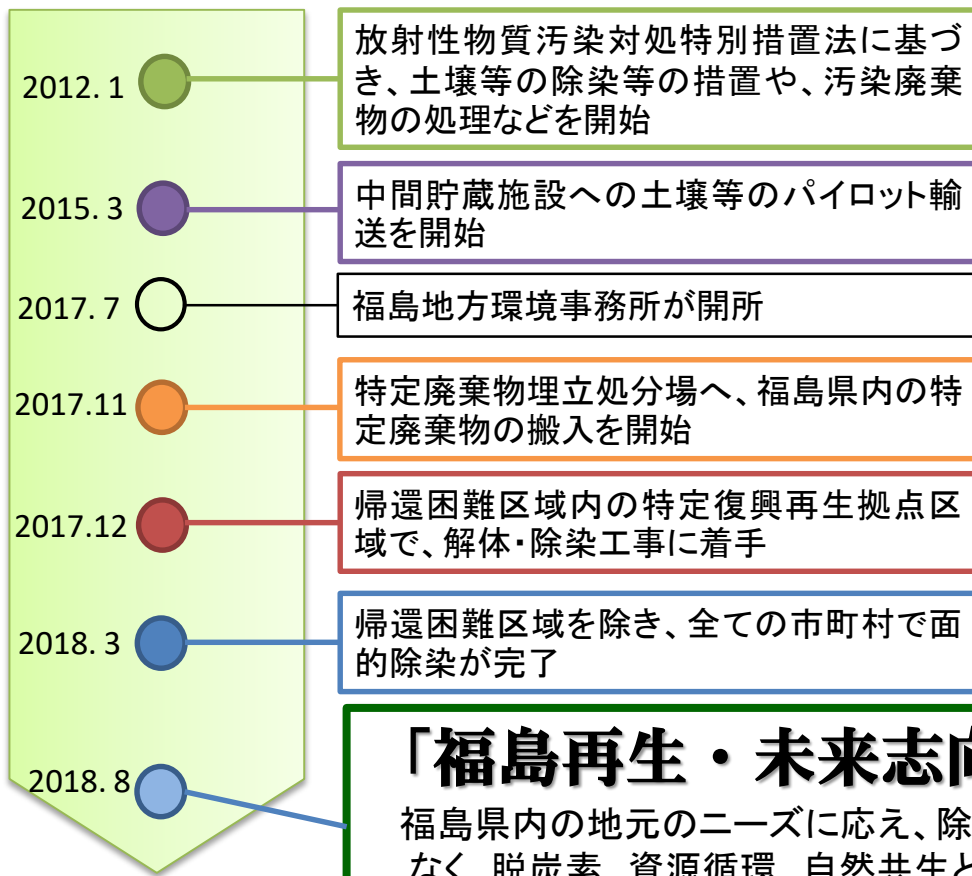
～福島未来をともにみたい～

環境省 福島地方環境事務所 峯岸 律子

in 福島

# 環境再生の歩みと未来志向プロジェクトの着手

- 2017年8月、福島県内堀知事が、環境大臣の面会に際し、環境再生のみならず、復興の新たなステージに向け、**環境省の得意とする分野で未来志向の取組の推進を要望**
- 省内に未来志向プロジェクトチームを発足**
- 2018年8月、環境大臣が内堀知事に「**福島再生・未来志向プロジェクト**」を報告し、スタート。



## 環境再生の取組



津波による災害廃棄物の処理



除染による線量低減



指定廃棄物の処理



被災家屋等の解体

## 「福島再生・未来志向プロジェクト」のスタート

福島県内の地元のニーズに応え、除染や汚染廃棄物対策といった環境再生の取組だけでなく、脱炭素、資源循環、自然共生といった環境省の得意分野においても、福島復興の新たなステージに向けた取組を地元と連携しながら全省的に推進。

# 福島再生・未来志向プロジェクトの進捗状況

「福島」×「脱炭素・資源循環・自然共生」

令和元年8月時点

## 基本的な考え方

- ▶ 福島県内の地元のニーズに応え、環境再生の取組のみならず、脱炭素、資源循環、自然共生といった環境省の得意分野と福島との連携を深め、福島復興の新たなステージに向けた取組を推進。
- ▶ 環境省事業を効果的に組み合わせ、また、放射線健康不安に対するリスクコミュニケーションや広報・情報発信を通じて地元寄り添いつつ、分野横断的な政策パッケージを戦略的に展開。

## 産業創生への支援

### 〈かなりわいの復興〉

- 福島イノベーションコースト構想の下、資源循環型産業の創生を支援。今年7月に地元企業を含む共同事業として不燃物リサイクル施設の建設に着手



不燃物処理施設イメージ



- 先端リサイクル技術の実証や事業化に向けた取組を推進（使用済み太陽光パネルのリサイクルや、人工知能を使った自動選別システム等）

使用済み太陽光パネルの先端リサイクル技術の例

## ふくしまグリーン復興への支援

### 〈自然資源活用による復興〉

- 今年4月に福島県と共同で策定した「ふくしまグリーン復興構想」に基づき、国立・国定公園の魅力向上等の取組を推進



尾瀬沼ビジターセンター完成予想図

- 環境にやさしいツーリズムやCO<sub>2</sub>排出の少ない交通技術の活用を検討

## 脱炭素まちづくりへの支援

### 〈暮らしの復興〉

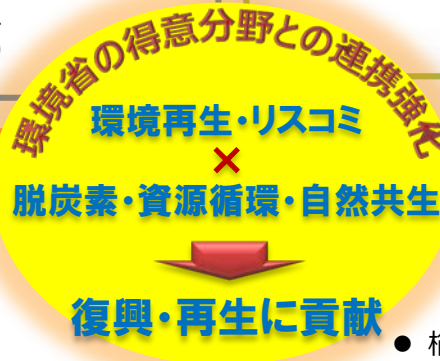
- 脱炭素社会の実現に向けた新たなまちづくりを支援
- 平成31年度は、暮らしの足を確保するバスシェアリング、ソーラーシェアリングやバイオマスによる地域エネルギーシステム、スマート農業や人工知能の活用等のF S 査 5 件を実施中



復興作業に従事する方々の通勤の足

暮らしの足

営農再開に向けた環境保全としての創エネ（ソーラーシェアリング）



## 地域活性化への支援

### 〈リスキミ・情報発信による復興〉

- 特定廃棄物埋立情報館「リブルンふくしま」等を活用し、ホープツーリズムに貢献
- 楡葉町で首都圏等の学生のボランティアによる「米作り」を開催、富岡町で「えびず講市」を共催
- 新宿御苑で行われるイベント開催時に出席し、福島マルシェの開催に協力



リブルンふくしま内観



楡葉町における田植えイベントの様子

## 情報発信

### 〈福島再生・未来志向プロジェクト シンポジウム、現地見学会の開催〉

- 今年6月、環境省と国立環境研究所の主催により、自治体関係者や県内外の企業関係者ら約220名が参加。パネルディスカッションで、浜通り地域の現状と今後について議論が行われた。
- シンポジウムの翌日に、現地見学会（バスツアー）を実施し、復興再生拠点事業、まちづくりの活動、スマート農業の現場や、廃炉・環境再生事業関連施設の現場を見学。



開催報告（第1回）



ドローン・IoTの活用



ソーラーシェアリング

# 福島再生・未来志向プロジェクト

「福島」×「脱炭素・資源循環・自然共生」

## 「環境」の視点から地域の強みを創造・再発見 福島の未来をともにみたい方！



学生ボランティア



**環境省**  
Ministry of the Environment  
**福島地方環境事務所**

未来志向プロジェクトチーム



情報発信in新宿御苑

こちらもぜひ：呼びかけピッチ：連続・環境勉強会 in 福島～ふくしま発・日本の未来を描く～